



弓削高等学校

<https://ehm-yuge-h.esnet.ed.jp/>


弓削高文化祭実施！

10月29日に文化祭を行いました。弓削高フェスティバルでは、各クラスのダンスや劇などを鑑賞しました。

一生懸命練習した成果を十分に発揮でき、全員で盛り上がりました。他にも、各教室の展示を見て回ったり、フォトスポットで写真撮影をしたりして最後まで楽しむことができました。



バドミントン部、卓球部が新人戦に出場！

10月22日、23日にバドミントン部、10月29日に卓球部が新人戦の東予予選に出場しました。個人戦では、全力で戦い、接戦を繰り広げましたが、惜しくも県大



会出場までは届きませんでした。バドミントン部の白石さんは、「県大会出場まであと1勝のところまで負けてしまった。これからの練習をもっと頑張っていきたい。」と今後の抱負を話してくれました。団体戦も、全員で一丸となって、頑張りたいと思います。

島親さん募集！

県外生に対して食事等の面倒を見ていただける皆さまを募集します

連絡先 ☎ 77-2021
弓削高校 教頭 正岡



弓削商船高等専門学校

<https://www.yuge.ac.jp/>


高専プロコン惜敗優勝逃す

10月15日～16日『第33回全国高等専門学校プログラミングコンテスト』が群馬県高崎市Gメッセ群馬にて開催されました。競技部門では、大阪公大高専との優勝決定戦の末、惜敗で準優勝となりました。自由部門でも特別賞を受賞しました。マイコン部の高い情報通信技術とアイデアを発揮する機会となりました。



高専ロボコン2チーム共に入賞

10月9日『アイデア対決・全国高等専門学校ロボットコンテスト 2022 四国地区大会』が新居浜工業高等専門学校にて開催されました。

本校からはAチーム(ロボット研究部)とBチーム(電子機械工学科5年生)の2チームが出場しました。残念ながら両チームとも予選リーグ敗退でしたが、Aチームがデザイン賞と特別賞、Bチームも特別賞を受賞し、高い評価を得られました。



その他の行事アルバム



島おこし協力隊活動報告

皆さんこんにちは。島おこし協力隊の中山です。皆さんは「移住フェア」というイベントをご存じでしょうか？

移住フェアとは、国や県または各自治体等が主催し、都市部在住の方々に対して町のPRと地方移住を促すイベントのことです。昨年度は、新型コロナウイルスの影響で対面式のイベントが実施できなかったため、予約制の個別オンライン相談やライブ配信で町のPRをするといった形式でオンライン移住フェアが開催されていました。本町も出展をして都市部のさまざまな移住希望者さんとお会いする中で、実際に本町を訪れた後に移住された方々もいらっしゃいます。

さて、ついに今年の6月には愛媛

【移住フェアについて】

県主催の対面式移住フェアが再開され、本町も現在のメンバーで初出展をしてきました。そして10月には、大阪会場と東京会場で中四国地方や四国地方合同の大規模移住フェアにも出展し、大阪会場では9組12名、そして東京会場では6組7名の方々が本町ブースに来られ個別移住相談を受けられました。フェア参加前までは本町を知らない参加者も多い中で、たった1日間のフェアのうちに多くの方々が個別相談を受けてくださったことを大変嬉しく思います。

私は、個別相談の最後に必ず「まずは、上島町に遊びに来てくださいね」と声をかけるようにしています。まだ瀬戸内や愛媛に訪れたことが無い方々も多いので、移住を計画され

る前にまずは島に来て町を体感してもらいたいと思っています。島を好きになった人が交流人口となり、いづれ関係人口になりそれから移住をしてくれることが町の活性化につながると信じています。



島おこし協力隊
中山 なぎ

島おこし協力隊活動報告（公営塾）

“かみじま”のせんぱい座談会

弓削高校魅力化プロジェクト ～ワクワク・チャレンジ・創造のゆめしま海道で夢つなぐ人になる～

こんにちは！ゆめしま未来塾の雫石です。初年度は自分のことで精一杯でしたが、任期も半分過ぎた今は、5年、10年先の弓削高校や上島町の姿を見据えてプロジェクト全体のことを考えられるようになってきたと思っています。

人生のうちの働き盛りのタイミングで関わらせていただいている地域だからこそ、誰かがやらなければいけないことで自分にできることがあれば、躊躇なくやっていきたいです。

以前のコラムで、大学生に講師をしてもらう『せんぱい座談会』についてご紹介しました。大学生の次は社会人だ！と思い、『かみじまのせんぱい座談会』と題して、上島町内の若手社会人の方に講師に来ていただく座談会も始めました。公務員編では教育課、住民課、農林水産課から4名の職員さんにご協力いただき、仕事として上島町

職員を選んだ理由や業務内容はもちろん、「辞めようと思ったことはある？」「お給料はどのくらい？」という現実的なテーマについてもお話してもらいました。



参加した生徒たちからは「ネットに書いていないことを知ることができた」「赤裸々にお話してくれてよかった！」という感想が上がりました。人生は選択の連続です。生徒が納得感を持って人生選択をできるよう、そして、生徒がどんな選択をしても無条件で応

援してあげられるよう、彼らを子ども扱いせず大人としての関係性を築いていけたらいいなと思っています。



「ゆめしま未来塾ブログ更新中！」

<https://sites.google.com/view/yumeshima-miraijuku/home>



ゆめしま未来塾
雫石 まどか